

地球温暖化にエネルギー新聞

四日市尾平チアズクラブ 2018



風のエネルギー

青山高原風車見学!



三重県の青山高原の風力発電所を見学に行きました。発電所の風車はナガンマスパーラントより大きくて近くで見るとすごく迫力がありました。青山高原には風車が60基もあり、日本最大級の出力をほこります。風車の羽で風を受けてタービンを回転させることで電気のエネルギーを発生し、多くの電気を作っています。青山高原の風力発電所は、55000世帯の電力をまかなうことができ、地球温暖化防止にとっても役立っています。風車のタワーの中は、エレベーターや階段があり点検を行っていました。秋の台風は電力がたくさん作られるので大学の先生はエネルギーのボーナスと言っていました。



三重大学で強風体験!

大型風洞実験装置で強風体験



大型風洞実験装置

体験をしました。台風の強さの実験はゴーグルをはめて、風にあたれないように前に体重をかけて足踏ん張りしました。



去年の9月に大きな台風が来て、四日市も停電がおきました。電気のない生活は大変です。二酸化炭素を出さない新エネルギーを大事にしつつ、私たちは電気を大切に使うなければいけないと感じました。



風車の近くにいくと、ヒューンヒューンと音がしました。風車の羽が展示してあり、みんなで見ると、意外と重たいので、動かすのは大変な気がしました。5年 船越 唯希

風は、すわいを持っていて、それを実験で改めて感じました。また、風車はただ風を受けて電気を作るだけでなく、様々な技術が凝集していることが分かりました。大年 杉浦 康太



三重大学 風力発電機 58m 風車

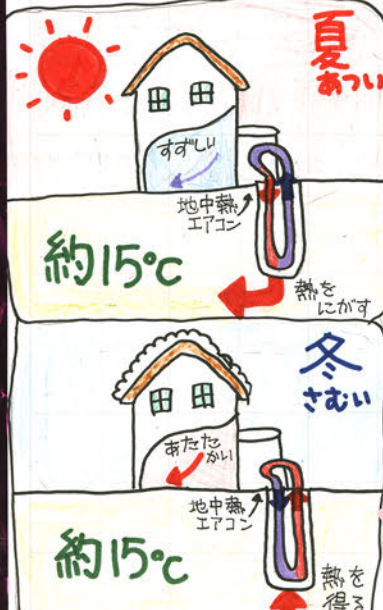
風力発電を伴った街灯をときどきみかけます。もっとふえてほしいです。5年 藤あけ

グリーンカレッジみえ 目標20%! 風力発電の自然エネルギーでミカを走らせました! 風のカでエネルギーがたまる! 5年 藤あけ



地中熱エネルギー

地中熱エネルギーとは地下10メートル以下は、温度が1年中同じという地球の性質を生かしたものです。夏15度は涼しく感じられて冬15度は温かく感じられます。その熱をポンプで集めて家の中に入れるというものです。地中熱エネルギーは、化石エネルギーを使わないので二酸化炭素が出ない地球にやさしい再生可能エネルギーです。地中熱をうまく利用した足湯ヒートポンプ体験をしました。足湯の温かい湯気持ちよかったです。冷たいほうは冷たすぎて足が痛くなりました。



私は足湯ヒートポンプ体験をするまで、地中熱エネルギーのことを知らなかったけれど、地中熱エネルギーを利用した家や、とふえてほしいと思いました。5年 船越 唯希

これは、ぼうたいエネルギーがあることを足湯体験で感じました。大年 杉浦 康太

自然はときに水害や地震や台風などで、わたしたちの生活に大変な被害をもたらすことがあります。再生可能エネルギーを利用することで自然とうまく付き合いたい。5年 小林りお

私の祖父の家は井戸水を利用していましたが、冬は冷たい水がでます。地中熱エネルギーを利用して井戸水が使われなくなりました。5年 藤あけ

水をだしはしない、電気をこまめに消費、エアコンは設定温度を下げない、無駄なエネルギーをなるべく使いません。大年 杉浦 康太

木には自然エネルギーの活用を、やしてもらいたいです。そして、私たちが住んでいる所では電気を消したり、テレビをつけ、ぼんやりしないという、省エネを続けていく必要があると思えました。人間が地球にふたをかける生活をしなければいけません。5年 藤あけ

川にすたたゴミが海に流れつくと、知ってわたしは、ボイすはぜったいにしない、道にゴミが落ちていたら拾うようにしたい。5年 小林りお

異常気象が増えているから、私たちの日常にできることをおぼしている。再生可能エネルギーをかんていへば、一人一人が省エネをしようとしていくことが大事。みんなの力をあわせる。5年 藤あけ

まとめ

1年間の活動を通して、地球温暖化の原因となる二酸化炭素を出さない自然エネルギーの利用をすすめること。そして新しい省エネ技術を利用しながら、無理なく無駄なエネルギーを使わない事が大切だと分かりました。

宣言

エネルギーの無駄遣いをしません。省エネを毎日意識します。環境にいいことは何か、と考える行動していきます。私たちはみんなの手本になります。たくさん人達と環境をよくするために、身近な人に呼びかけて活動を続けていきます。これからたくさんの方を学び、自分達の手で取り組みを進めていきます。限られたエネルギーを大切に使い、自然と共にくらせる未来を創っていく事を宣言します。

生活のベリヤや産業の発展には電気を必要としたエネルギーが必要ですが、やみくもにつかっていると、自然エネルギーは枯渇してしまったり、二酸化炭素を排出してしまったり、自然相手の再生可能エネルギーは今は不安定だけれど、新しい技術や活動方法を求めて向かっていきたいです。5年 船越 唯希



鳥羽清掃 10月



22世紀奈佐の浜プロジェクト 三重県立白子高校 生徒部



松阪植樹 6月